

# アリッサ in ワンダーランド

ALLYSSA in WONDERLAND

英語指導助手のアリッサさんの感動の体験などを綴ります。



## 日本とカナダの文化の違い

私は豊頃の夏をとて楽しむことができました。すべてのお祭りがとても楽しかったです。

とよころ産業まつりで太鼓のチームの方々と一緒に過ごした私にとって初めての太鼓パフォーマンスがとても面白かったです。この先違う祭りで太鼓のパフォーマンスをするのを楽しみにしています。



さて、今月は西洋と日本の文化の違いを紹介したいと思います。まず初めにカナダはとても多文化の国です。世界中から人がくるのでカナダ国内には様々な文化があります。それでも西洋文化と日本文化の習慣の違いはたくさんあると感じます。

有名な違いといえば、屋外と室内の靴です。日本では屋外で履いた靴を玄関で脱ぎ、室内履き又はスリッパに履き替えます。カナダでは一般的に家の中で室内履きやスリッパを履くことはありません。もし公共の施設や学校などへ行った場合、屋外で履いていた靴のまま室内へ入ります。なので私のようなカナダ人にとって室内履きと屋外履きを持っているということはとても変な感じがします。

他にはレストランやタクシーでチップを支払うというところ。カナダやアメリカでは通常レストラン

やタクシーに乗ると合計金額の15パーセントをチップとして支払います。そのチップはレストランのウェーターやタクシー運転手の方がそのまま受け取ることができます。この習慣をとて妙なことに感じるかもしれませんが、西洋人にとってチップを渡さないということはすごく失礼なことになります。

そして最後になりますが、私は挨拶の違いがあると気づきました。日本では習慣的に誰かに挨拶をするときはお辞儀をしながらします。たった3ヶ月しかいませんが、私の人生でこんなにもお辞儀をしたことはありません。カナダでは初対面の人に挨拶をするときは握手をします。知人や友人に挨拶をするときは、手を振ったり、ハグ（抱擁）をします。カナダではハグをすることはとても普通のことです。近い家族や友人だけではなく、仕事上の知り合いの方や長い間会っていない人ともハグをします。



カナダと日本の文化の違いを読んで楽しんでいただけたでしょうか。来月の記事にも文化の違いを少し入れていきたいなと思います！

# スマート国勢調査！ 調査票の提出はお済ですか

10月7日までに提出をよろしくお願いします



# 国勢調査 2015



- 国勢調査は、平成27年10月1日現在、日本に住んでいるすべての人および世帯が対象です。
- 平成27年国勢調査は、少子高齢化社会における日本の未来を描く上で欠くことのできないデータを得るために実施いたします。調査結果は、さまざまな法令にその利用が定められているほか、社会福祉、雇用政策、生活環境の整備、防災対策など、私たちの暮らしのために役立てられます。
- 調査票には、あなたの世帯の世帯員を漏れなく記入してください。
- 記入いただいた調査票は、10月7日までに、調査員に直接提出いただくか、調査票と一緒にお配りした郵送提出用の封筒に入れて郵送でご提出いただけます。（郵送による提出方法は、一部地域において、実施していない場合がありますので、詳しくはお住まいの市区町村にお問い合わせください。）

〈国勢調査コールセンター〉

※IP電話の場合  
03-4330-2015

☎0570-07-2015

■設置期間/平成27年8月24日から10月31日まで

■受付期間/午前8時～午後9時(土・日・祝日にもご利用になれます)

※おかけ間違いのないようご注意ください。

※ナビダイヤルの通話料金は、一般の固定電話の場合、全国一律で市内通話料金でご利用いただけます。携帯電話・PHSの場合は、それぞれ所定の通話料金となります。

※IP電話用電話番号の通話料金は、所定の通話料金となります。

問合せ先 役場企画課広報情報係 ☎ (574) 2216